

認知症ケアで大切なこと

～認知症を理解し、ケアの質の向上を～

- 認知症の基本理解とケアの哲学
- 認知症の人の心理ニーズの理解
- BPSDの理解と対応の基本
- ニーズを満たすケアの実践とパーソンセンタードケア

配信期間

令和 8年 10月 14日 (水)

10時から

令和 8年 10月 27日 (火)

17時まで

※配信期間中は、24時間視聴可能です。ただし、最終日は17時をもって配信終了となるため、17時までに視聴を完了してください。セミナーは90分程度です。

講師

田島 利子 氏
(たじまとしこ)

在宅かいごと専門けあの相談所
「Re-think」代表
介護支援専門員/介護福祉士
上級認知症ケア指導管理士
終末期ケア専門士
ACPファシリテーター 等

障害者施設勤務を経て、教育機関で介護専門職の育成に携わりながら、多くの介護事業立ち上げに関わる。その後、グループホームを運営し、認知症の方々と過ごしながら「認知症ケア」「看取り」「人材育成」等、介護現場に即した研修講師として登壇。現在、研修講師や介護事業の運営コンサルテーション、ケア関連各種のアドバイザーとして「現場目線」にこだわりながら、活動中。



受講料(1名あたり)

一 般 3,100円(税込)

賛助会員 2,200円(税込)

当セミナーについて

情報公表対象研修とは、介護サービス情報の公表制度における報告対象に相応しいとして、当センターが企画、運営しているものです。

全国の受講者の声

- ・事業所でのチームでの認知症ケアを提供していく上で、多角的な視点や本人の視点で考える事、情報共有の事は大変わかりやすく勉強になった。当事業所でも職員で共有していきたいと思う。
- ・認知症の方への関わりに悩んでおり、セミナーを受講しました。研修後は自分の視野が狭かったことを実感しました。利用者さんの行動1つ1つに意味があるとまず考えて行きたいです。
- ・良い講習だったと思います。職場の皆さんで受講したいくらいでした。今後のケアに役立てて行ければと思います。
- ・日々の介護業務で学んできた事を振り返るような内容でしたが、実は学んできた事が、本当に利用者様に寄り添えているか、役に立っているかを考え直すよい機会であると思いました。

【お申込み・お問い合わせ】



公益財団法人介護労働安定センター

👉 受講のご希望、お問い合わせは最寄りの都道府県各支部にご連絡ください。